

# いまよりの風

令和2年(2020年)9月1日発行

学校通信 第69号

北海道今金高等養護学校

〒049-4304

瀬棚郡今金町字今金 454-



## 決意と感謝

校長 進藤 仁

暦の上では、夏の終わりを迎えています、まだまだ暑い日が続いています。

農業実習を終えた生徒たちが、冷たい水をおいしそうに飲む様子に、「いつもの風景が戻ってきた」と感じています。

4月のスタートから早いもので5か月が経ちました。この間、保護者・施設関係者・地域の皆様には、新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、様々な面での御理解・御協力、併せて御支援を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

今年度前半も残り1か月。感染症対策に終始した前半でしたが、学校・寄宿舎生活を送る上での様々な制約を言い訳にせず、「生徒たちの現在と将来のために、しっかりと学習・生活指導に向き合っていきたい」と強く感じている次第です。

今年度の教育活動は、例年の取組を大きく変更しましたが、3年生の卒業後の進路に向けた「前提実習」や2年生の現場実習が、8月下旬より、いよいよスタートしました。1年生も職場見学や現場実習が計画され、全学年の「働く」学習が本格化します。

過日、3年生の「前提実習決意発表会」を参観しました。「ぴいーん」と張りつめた緊張感がこちらにも伝わってきました。それぞれの目標、目標達成に必要な手立てを自分の言葉で話していました。ときには言葉に詰まり考え込む様子に、発表を聞く側も「しっかり・がんばって」と心の中で願っている様子が周りに伝わります。ステージの上で、大勢を目の前にして自分の思いを伝える。大切なのは本番の実習ですが、この発表をとおして、生徒たちの「決意」を感じ取ってあげたいと心から思うものです。近い将来、自分がお世話になるであろう「地域」での前提実習。その学習の根幹は、この今金町で暮らし・働く学習をとおして培われました。その集大成としての前提実習。新たな挑戦への「決意」とこれまで「地域で学んだ」ことへの「感謝」の気持ちを持ち、次のステージに向けて取組んでほしいと考えます。

結びになりますが、前期終盤、そして今年度後期におかれましても、何卒、本校の教育活動に御理解と御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

### —お願い—

今年度、実施しております新型コロナウイルス感染症対策につきましては、9月以降も改訂されました「学校の新しい生活様式～Ver3」に基づき、対応してまいります。

特に10月以降は、インフルエンザ感染症の対応を含め、「飛沫・接触感染」予防を重点とした取組(必要な場所へのアクリル板設置、行事に応じたフェイスシールドの着用など)を行う予定です。引き続き、北海道教育委員会の指示の下、感染症予防に努めてまいりますので、何卒、御理解と御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

# 今養アウトドア

7月1日(水)、1学年では、地域の文化や仲間との親睦を深めることを目的にパークゴルフや町内散策、学年レクリエーション、全員リレーなどを行いました。途中からの降雨もありましたが、生徒は状況に応じて柔軟に対応することができ、「疲れたけど面白かった。」「係の仕事を頑張りました。」などの感想も聞こえ、生徒の成長が見られた学年行事でした。



## 9月の行事予定

日時	予定
1日(火)	1学年作業強化日(～2日)
2日(水)	2学年現場実習終了
7日(月)	IMAYO週間(～11日) 1学年現場実習(～15日)
24日(木)	2学年施設見学
25日(金)	3学年現場実習終了

### 子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

#### ●電話相談

☎ 0120-3882-56

(無料、毎日24時間対応)

#### ●メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

#### ●来所相談

(10～16時、土日・祝日、年末年始はお休みです。)

子ども相談支援センター

札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階

\*上記の電話相談で予約してください。